

令和6年9月 教育委員会定例会

		令和6年8月29日（木）		
期 日	開 議		11時00分	
	閉 議		11時58分	
場 所	教育委員会室			
出席状況				
委 員	澤 崎 秀 之	教 育 長	出席	欠席
	澤 崎 郁 子	職務代理者		
	岩 坂 昭 宏	委 員		
	岡 川 聖 代	委 員		
	伊 東 知 之	委 員		
事務局	見 延 政 和	局長		
	川 端 清	理事		
	林 亜希子	教育振興課長		
	朝 倉 匡 哉	学校教育指導室長		
	武 藤 加代子	生涯学習・芸術文化課長		
	田 中 昇	スポーツ課長		
	北 川 智 士	図書館長		
	中 谷 光	生涯学習センター長		
	齋 藤 秀 一	文化財保護室長		
	林 憲 司	市史編さん室長		
	倉 橋 和 代	課長		
	前 田 博 士	市民福祉部理事（関係者）		
	橋 谷 和 成	政策推進幹		
	島 田 佐智代	教育振興課副課長（書記）		
	岩 端 麻 紀	教育振興課副課長（書記）		

令和6年9月 教育委員会定例会議の結果（概要）

【令和6年8月29日（木曜日）開会時刻 午前11時00分】

【議 事】

日程第1 会議録署名員の指名

（議案の審議）

日程第2 議案第26号 越前市公民館設置及び管理条例施行規則の一部改正について

（教育長の事務の状況の報告）

日程第3 越前市スポーツ推進審議会委員の任命について

日程第4 令和7年度 公立幼稚園入園 園児募集について

日程第5 各課の事務の報告について

（その他）

日程第6 次期教育委員会定例会等の日程について

日程第7 その他

傍聴人 なし

【会議の主な経過】

日程第1 会議録署名員の指名

澤崎郁子教育長職務代理者を指名した。

(議案の審議)

日程第2 議案第26号 越前市公民館設置及び管理条例施行規則の一部改正について

【武藤生涯学習・芸術文化課長が説明】

(質疑)

澤崎教育長職務代理者 第3日曜日は基本的に活動が少なかったのか。

武藤生涯学習・芸術文化課長 ある一定程度講座などが入っていることもあるが、比較的公民館の利用は少ない状況である。

澤崎教育長職務代理者 あまり支障がないということか。

武藤生涯学習・芸術文化課長 はい。第3日曜日に文化祭などを予定していたところもあるが、休みを振り替えたり、行事を別の日に変更したりすることを検討してもらうことにはなる。

澤崎教育長 この件で委員の耳に市民の声が届くことなどはないか。

岩坂委員 柔軟に対応していただけるのなら特にならない。

澤崎教育長 試行期間を半年設け、第3日曜日に行事が入るようなら休みを振り替えて行っているので、地元の方からご意見は上がっていない。今後の議論として、館長や主事から、日曜日の夜など活動が少ない時間に開館するのは見直しをしてほしいという声がある。来年度以降に向けて、この件と同じように試行して、検討していく流れになる。夜間、女性の主事が公民館に一人でいることは危険性などいろいろな問題がある。夜間に管理人を置くが、管理人では対応できない案件があって、地区の方が困るような場面もある。使用状況を踏まえて、利用が少ない時間帯については、開館時間を事前に周知してどうするといったかなど、今後の動きがある。

岩坂委員 花筐地区には、公民館と自治振興会でLINEグループがあり、行事予定などの連絡が入る。他の公民館でもこのようなことをしているのか。

武藤生涯学習・芸術文化課長 花筐だけである。

川端理事 LINEの活用について、今後取り入れたいという関心を持たれている地区は多くなっているが、運用しているのは花筐のみである。

岩坂委員 毎週連絡があるので、第3日曜日に行事があってもそうなのかと思っていた。

澤崎教育長 今のご意見は、LINEの連絡があったほうがよいということか。

岩坂委員 便利である。

澤崎教育長 情報が固すぎるとか多すぎることではないか。

岩坂委員 そうではない。

(討論)

なし。

(採決)

全員異議なし。議案第26号は、承認された。

(教育長の事務の状況の報告)

日程第3 越前市スポーツ推進審議会委員の任命について

【スポーツ課長が説明】

(質疑)

なし

日程第4 令和7年度 公立幼稚園入園 園児募集について

【林教育振興課長が説明】

(質疑)

澤崎教育長 去年は公立と私立が同日から募集を開始していたが、私立幼稚園協議会の方から申出があり、今年度は私立幼稚園の募集を1週間ほど早めに開始し、その後公立幼稚園、そして保育園、認定こども園が募集を開始することとなっ

た。

伊東委員 10月25日までに定員に達しなかったらどうするのか。

林教育振興課長 公立幼稚園については、定員に達していなくても募集期間を延長することは考えていないが、私立幼稚園については10月25日以降も募集する。

伊東委員 募集期間は10月25日までとは、私立幼稚園には当てはまらないということか。

林教育振興課長 はい。

澤崎教育長職務代理者 吉野幼稚園は園児数が減少してるが、私立幼稚園も減少しているのか。私立幼稚園の人気はどうか。

林教育振興課長 私立幼稚園の入園希望者も減少している状況である。

澤崎教育長 私立幼稚園の入園希望者が減少しているのと相まって、保育園や認定こども園の入園が増加しているかという点、顕著な数字は見られない。市としては待機児童をゼロにするという考えがあり、0～2歳児を遅くまで預かってほしいというニーズに応えようとする、どうしても私立幼稚園の入園希望者は減少してしまうという現実がある。また、遅い時間まで預けられるよう、通勤途中のところに就園させる保護者も増えている。子育てする環境を考えると、公立も私立も経営面ではかなり苦慮しているということである。

伊東委員 市内には、特例で2歳から入園できる幼稚園があるのか。

澤崎教育長 私立幼稚園にはある。

伊東委員 幼稚園の方がよいというニーズが少なからず一定数あると聞いている。

澤崎教育長 大阪に在住していた方が日野川東の地元に戻って来られたが、どうしても自然に囲まれて坂口の幼稚園教育を受けさせたいということから、坂口幼稚園に入園された例もある。幼児教育の重要性を考慮しているご家庭もある。園児募集については、今後も幼児の自然減少と相まって対応していくことが課題である。

岡川委員 にじいろ認定こども園の状況はいかがか。

倉橋課長 定員は 200 名だが、受入数は 170 名ほどである。

岡川委員 幼児数が減少してくると、定員割れになるということか。

倉橋課長 保育士が足りないため受け入れできないのが現状である。障がいをもつなど特別な配慮が必要な子どもの数が増えており、保育士を加配しなければならず、どこの園も定員いっぱいでは受け入れできない状況である。

岡川委員 市内で障がい児を受け入れる園はあるのか。

倉橋課長 全園で受け入れる。

岡川委員 保育士がいないと受け入れできないとはどういうことか。

倉橋課長 4 月 1 日現在では待機児童ゼロでも、年度途中に引っ越しなどで来られた場合、お応えできないこともある。

澤崎教育長 配慮を要する子どもの保育や教育の研修をして理解していないと、安全性の確保ができるか非常に難しい。保育士の人材育成がかなり難航している。

岡川委員 保育園ではないところで、障がい児だけを預かる施設は市内にないのか。

倉橋課長 障がい児を 1 日預かる施設はない。放課後デイサービスのようなものはある。

伊東委員 南越特別支援学校は何歳からは入れるのか。

澤崎教育長 幼稚部があるが、観察等が必要なため年度途中の入学ができない。また、南越特別支援学校の守備範囲が限られているため、ニーズとうまく合わない場合がある。

日程第5 各課の事務の報告について

【各課長が説明】

(質疑)

岩坂委員 8月定例会で、市長と保育士の語る会が開催されるとの報告があったが、いかがだったか。

倉橋課長 越前市版不適切保育に対するガイドラインを検討するメンバーと市長が語るというシチュエーションで設定した。保育士15名程度と事務局で話した。内容としては、保育現場で困っていることが中心であり、業務が負担であり保育士を増員できないかという要望があったが、十分な人の配置は難いため、保育士自身がこうしたら働きやすいということを提案してほしいという要求をさせていただいた。また、保育士の体験談から、人材バンクのようなものを検討していこうと考えている。

伊東委員 中学校部活動の地域移行について、文化部は美術部と合唱部の2つのことだが、吹奏楽などは難しいということか。

朝倉学校教育指導室長 吹奏楽部も計画の中に入っているが、来年度の移行になる。活動場所や指導者の確保などについて協議していかなければならない。

伊東委員 他に予定している部活動はあるのか。

朝倉学校教育指導室長 文化部については今後開拓していくことになる。

日程第6 次期教育委員会定例会等の日程について

【林教育振興課長が説明】

日程第7 その他

【林教育振興課長が説明】

学校給食に関するアンケートと教育に関するアンケートの実施について

【閉会時刻 11:58】

越前市教育委員会会議規則第17条第2項の規定により、上記会議録を承認するために署名する。

教 育 長

澤 崎 秀 之

委 員

澤 崎 郁 子